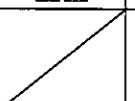


報 告 書

(水質分析)

日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センター 殿

平成 28 年 3 月 22 日
請負人 幌延ジオフロンティア PFI(株)
総括責任者 名合 牧人 

| 保安・建設課 | | | |
|--------|------|---|----|
| 課長 | 課長代理 | 主査 | 担当 |
| | |  | |

工 事 名：幌延深地層研究計画 地下研究施設整備（第Ⅱ期）等事業

記

宗谷総合振興局保健環境生活課による水質汚濁防止法の規定に基づく立入検査が

平成 28 年 2 月 16 日に実施されました。つきましては、その測定結果が報告され、

排出基準に適合していたことをご報告いたします。

宗環生第2772号
平成28年 3月16日

幌延深地層研究計画地下研究施設整備（第Ⅱ期）等事業
大成・大林・三井住友特定建設工事共同企業体
作業所長 名合 牧人 様

北海道宗谷総合振興局長 赤石 剛司

水質汚濁防止法の規定に基づく立入検査結果等について
平成28年2月16日に実施した水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号。以下「法」という。）第22条に基づく立入検査の結果は次のとおりであり、貴企業体の事業場からの排出水が排水基準に適合していたことをお知らせします。
なお、今後とも施設の適正な維持管理等につきましてよろしくお願いします。

記

- 1 立入検査事業場
幌延深地層研究計画地下研究施設工事（特別事業場排出水処理施設）
- 2 測定結果
別紙「水分析結果一覧表」のとおり
- 3 その他
PH検査の測定結果については、平成28年2月16日には当方のPH計の不調により当日の計測を中止したので、3月11日に再度測定したものを表示しています。

〔 保健環境部環境生活課主査（地域環境）
TEL:0162-33-2921 FAX:0162-33-2631 〕

水質分析結果一覧表

採水日時：平成28年2月16日

採水場所：幌延深地層研究計画
地下研究施設工事

揚水設備 放流槽

| 分析項目 | 分析結果 | 排水基準 |
|-------------------------------------|---------|--------------------------|
| 水素イオン濃度(pH) | 6.63 | 5.8~8.6 |
| 浮遊物質量(SS)(mg/l) | 1未満 | 200(150) |
| 大腸菌群数(個/cm ³) | 0 | (3,000) |
| 窒素含有量(mg/l) | 22 | 120(60) |
| 燐含有量(mg/l) | 0.25 | 16(8) |
| ノルマルヘキサン抽出物質含有量(mg/l) | 0.5未満 | 鉱油類含有量 5 動植物油脂類含有量 30 |
| カドミウム及びその化合物(mg/l) | 0.001未満 | 0.03 |
| 鉛及びその化合物(mg/l) | 0.005未満 | 0.1 |
| 六価クロム化合物(mg/l) | 0.02未満 | 0.5 |
| 砒素及びその化合物(mg/l) | 0.005未満 | 0.1 |
| セレン及びその化合物(mg/l) | 0.002未満 | 0.1 |
| ほう素及びその化合物(mg/l) | 0.18 | 10 |
| ふつ素及びその化合物(mg/l) | 0.1 | 8 |
| アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物(mg/l) | 19 | 100 |
| 1, 4-ジオキサン(mg/l) | 0.05未満 | 0.5 |

(注1)浮遊物質量、窒素含有量及び燐含有量の排水基準は許容限度。

また、()内は日間平均値の許容限度。

(注2)大腸菌群数の排水基準は日間平均値の許容限度。

(注3)PH値のみ、当日のPH計の不調により3月11日に測定。